

# CASBEE<sup>®</sup> 新築[簡易版]

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2008年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2008(v.2.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	第二天神の杜	階数	地上4F
建設地	京都府長岡京市竹ノ下19番地 他	構造	RC造
用途地域	0	平均居住人員	60 人
気候区分		年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2010年4月 予定	評価の実施日	2009年6月10日
敷地面積	2,752 m <sup>2</sup>	作成者	砂山 憲一
建築面積	1,231 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	3,337 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.5**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-3 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

#### Q 環境品質

**Q のスコア = 3.5**

##### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

##### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.6

##### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 4.0

#### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 3.3**

##### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

##### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

##### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.7

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
住宅街に立地する特別養護老人ホームであるため、できるだけ住宅街になじむようなスケール感とするとともに、隣接する小泉川や西山の景観になじむような計画としている。	0
<b>Q1 室内環境</b> ・喫煙ブースを設けている。 ・使用建材はすべてF☆☆☆☆とした。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 敷地内緑化・屋上緑化に努めている。
<b>LR1 エネルギー</b> 注) 「LR1 エネルギー」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。	<b>LR3 敷地外環境</b> 屋外広告物照明を行わない。
<b>Q2 サービス性能</b> バリアフリーサッシを設置し、高齢者の方も屋外空間を容易に楽しめるよう配慮した。	
<b>LR2 資源・マテリアル</b> 雨水槽を設置し、散水利用している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency (建築物総合環境性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される  
 ■LCCO<sub>2</sub>の算定条件等については、「LCCO<sub>2</sub>算定条件シート」を参照されたい